

平成13年度スローガン 互いに知り合おう

商工会議所青年部会 ホームページアドレス <http://www.t-yeg.com>  
メールアドレス [t-yeg@takayama-cci.or.jp](mailto:t-yeg@takayama-cci.or.jp)

## 平成13年度高山商工会議所青年部会臨時総会



総務委員長 折付久尚

去る1月25日（金）西永収入役様はじめ3名のご来賓にご臨席をいただき平成13年度の臨時総会並びに卒業式を開催させていただきました。総会では平成14年度の役員も全会一致で承認され、谷口次年度会長より、新年度へ向けてのとても力強い挨拶をいただきました。

引き続いての卒業式では、今年度7名の卒業生のうち長瀬（英）君、寺地君、浦田君、前越君の4名に出席いただき『揚げば尊し』の流れる中、牛丸会長より卒業証書授与ならびに記念品を贈らせていただきました。

その後は会場を移しての新年会で、大変に盛り上がり最後は大西理事から力強く締めをいただき、予定通り終了することができました。皆さんご協力ありがとうございました。

PS：司会をお願いした船坂君には、委員長折付の段取り不足により大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

## 「卒業」するにあたって

### 林 円隆

毎年今ごろになると、あの人卒業かと思っていたのにいつのまにか自分の番になりました。青年部会発足の時に入会をしましたが、実際活動に参加したのは3年間ぐらい、でもこの3年は貴重だったと思います。

初代会長より“この会は会の為のものではなく、自分のための会である”と言われました。商売のこと以外にも色々なテーマで行なわれた中で、楽しみだったのは地元で活躍して見える方を招いた例会は色々な苦労話や裏話などが聞けてよかったと思います。リーダーをさせていただいた時は例会は年6回あったと思いますが、そのたびに参加者がどれだけあるか気になる事が多かったように思います。

長い間お世話になり有難うございました。

### 秋良光紀

青年部会の皆様、長期間お世話になり誠にありがとうございました。また、記念品を頂き厚くお礼申し上げます。青年部会活動は積極的に参加はしていましたが、在籍させていただいたこと感謝申し上げます。

何人と交流できただろう。

何人と飲みながら「腹を割った」話できただろう。

何人とこれからも深い付き合いできるだろう。

私にとっては、在籍中に数人の友人ができたこと、今後の良い財産となります。卒業しますが、青年部会の皆様、今後とも気軽に声をかけてお付き合いの程よろしくお願い申し上げます。

### 前越路子

短い間でしたが、良い経験をさせていただきました。なかでも、下呂での大例会は一番印象に残るもので、本当に楽しかったです。この二年間は岡田リーダーの元、分科会のサブリーダーを努めさせていただきました。それまでパソコンはお飾り状態で、メールアドレスも「あります」と言うだけのものでしたが、今では曲がりなりに、添付ファイルをつけたメールを送れるまでになりました。

何も恩返しのできないまま卒業してしまうのが、心残りですが取りあえず、東海大会がんばってください。陰ながら大成功をお祈りしております。ありがとうございました。

### 保 正喜

前略、卒業するに際し、後輩の方々に林学者、本多静六氏の本より一言送ります。『私は次のような定義をする。「幸福とは、自己の努力によって欲望が満たされ、心身ともに快感を覚える状態で、しかもそれが自己の健康と社会国家の希望に反しない場合をいう。そして幸福そのものは比較的進歩的なものであるから、日々新たな努力精進を必要とするものである。」と。

この定義によれば、幸福は結局、親から譲られるものでも、他からもらうものでもなく、ただただ各自が絶えず努力していくよりほかはない。しかもその一度その努力をやめれば、同時に幸福がやむことになるのだから、一生幸福に生きる道は、一生努力を続けていくほかはないのである。誠に努力すなわち幸福である』以上。

卒業後もよろしく願います。

### 長瀬英高

青年部会発足以来、14年余に渡り、この会に参加させていただき有り難うございました。その間、分科会のサブリーダーやリーダー、会員開発委員長などの役にたずさわらせていただき、さらに、この2年間は、副会長までやらせていただき大変有り難うございました。

この間、多くの先輩や若い人たちとの交友を持つことが出来、色々学ぶことが多く（遊びにも？）勉強になり、感謝しています。本当に有り難うございました。青年部会は卒業しますが、これからもよろしく願います。

最後に、9月の東海ブロック大会の成功を祈っています。

### 寺地亮平

長い間お世話になりました。

入会当初の青年部会と現在では、活動内容も随分変わって、また会員も格段に増え、発会当時の諸先輩の生みの苦しみは今、大きな大会を誘致できるほどの力のある会に成長しました。

振り返ると、本当にまじめに参加できなかった心残りではありますが、分科会リーダーとして、環境問題の勉強をしたこと（その後はあたりまえの社会問題となった）、ブレイク直前のギャガ・の藤村さん

を10周年講師としてきていただいた時の接待の思い出など今でも良き思い出として残っています。

そして何より、多くの仲間と知り合えたこと、卒業という節目はありますが、これからもいいお付き合いをお願いします。

市町村合併・少子高齢化・経済全般・・・数々の事象が我々を取り巻いていますが、青年部会として基本理念の原点に立ち帰り、地に足をつけた活動をされ、益々発展されますこと、心よりお祈り申し上げます。

浦田一盛さん

ご卒業おめでとうございます

## 分科会事業報告

### 分科会リーダーを終えて

沖村分科会 沖村哲也

軽い気持ちで「リーダー代わるよ」って、牧野前リーダーから交代して、一年が過ぎました。かなり軽い気持ちだったのですが、役員会に出てびっくり、年間計画を立てたり、事業計画、報告と、書類を作ったり、普段仕事では、無い事だらけで解からない事だらけでしたが、ひとつひとつ教えていただき、9月は恵那・高山ブロック補助事業を計画させていただきました。“会のための会ではなく、自分のための会”本当に勉強になった一年でした。

### 分科会リーダーを終えて

山口分科会 山口弘司

こんにちは、2年間分科会ありがとうございました。始めは正直行ってやりたく無く、どうして良いかわかりませんでした。長田、奥原、津田サブリーダーの協力で、無事終える事が出来ました。「お酒」と「IT」と言ったテーマで2年やりましたが、1つのテーマを分析して行くだけでも、結構勉強が出来る事は驚きましたし、知ることで自分の身にもなる。これからも分科会を利用し、会社、自分の為になる様学びたいと思います。

### 分科会リーダーを終えて

高原分科会 高原寛文

今年のスローガン「互いに知り合おう。」に対して高原分科会はあくまで内向きに活動しようということとなり、「知って得するよもやま話」として分

科会の中で互いを講師として為になる話を聞きました。電気の話、商品リサイクルの話、社運を賭けたコストダウン戦略、ファインダーを覗くと見える現代社会、などなど実に皆さん良い話をされます。実は青年部会の本質はこんなところにあったんじゃないかなと...

残念だったのはやる気まんまんの講師予定者に時間がなくて話してもらえなかったことです。毎回毎回あんなにたくさん出席して下さった方々ありがとうございました。また川崎、熊崎両サブリーダーの絶大なるご協力どうもありがとうございました。拙いリーダーだったことをお詫びします。

### 分科会リーダーを終えて

美濃分科会 美濃直之

分科会リーダーの役を終えるにあたって思い出、苦労話ということですが、2年前リーダーを引き受ける時、考え決断したことが、一番の思い出となります。

分科会開催にあたり、勉強させられることが多く、いろいろな意味で意義のある2年間でした。

### 1年間を振り返って

黒谷分科会 黒谷利博

今年度1年間分科会活動にご理解ご協力を賜り、誠に有難うございました。結果として皆様のお役に立てることができず、執行部の方をはじめ関係の皆様には大変ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。

今年度黒谷分科会は、「健康」をテーマに活動を行ってまいりました。私個人としては「身体の健康」ということで考えておりましたが、顔合わせの際、早速分科会の皆様から「身体の健康にとらわれず広い意味での健康について活動してはどうか」と大変有難いご指導を頂き、よい方向へ軌道修正させて頂きました。

この1年間、私個人と致しましては沢山の諸先輩方と交流ができ、大変有意義な1年となりました。経験させて頂いたことをこれからの活動に役立てて行きたいと思います。1年間本当に有難うございました。

高橋厚生さん 岡田美佐緒さん

石本俊明さん 津田久嗣さん

2年間の分科会のリーダーごくろうさまでした。

## 第19回全国会長研修会(久留米) に出席して

会 長 牛丸圭五

全国会長研修会は、各地区青年部会の会長及び会長予定者を対象に 毎年2月に開催されます。当青年部会からは谷口専務、村尾東海ブロック実行委員長、渡辺副会長、高藤東海ブロック事務局長、大西東青連副会長、大野事務局、それと私で計7人出席しました。

登録者数約1,200人で、式典、研修会、懇親会の内容の研修会でした。ただ今回おもしろかったのは研修会で、各地区の会長から機械を使ってアンケートを集計する対話式の会議をしました。尚アンケートの中身は商青連への期待や思いなどで後日結果を各青年部会へ報告するとの事です。他に各地区ブロック大会の主管青年部会の連絡協議会などがあり、今年度ブロック大会の主管するにあたっての質問や意見など情報交換などがありました。全体的な印象として 研修会の目的が出席者にうまく伝わっていないような気がしましたし、時間的な配分もうまくされていなかったようです。

次回は平成15年2月7、8日に千葉県柏市で開催されます。

## JAひだ青年部との交流会



副会長 渡辺信一

牛丸会長の肝いりで、2月1日に地場産ビル3Fにて、JAひだ青年部のメンバー5名と私たち青年部会メンバー7名にて異業種交流会を、開催いたしました。

まずJAひだ青年部横畑部長より挨拶頂き、牛丸会長の挨拶に引きつずき各青年部の概要説明と活動報告のあと意見交換をしました。

その中で、農家の若い方はもっと自分たちで商売を広げて行きたいと考えておられ、その意味で商工会議所青年部会との交流は有意義であるし、われわれにとっては同じ飛騨に住みながら業種が違っても知らないことが有るのかと大変勉強になりました。

最後にその場で、ぜひこれからも交流会を継続していこうという意志統一がなされ閉会いたしました。



## 美濃加茂商工会議所青年部 創立10周年記念事業に参加して



壱番屋の社長！！（写真中央）

### 専務理事 谷口欣也

2月17日の日曜日は、美濃加茂商工会議所青年部の創立10周年記念事業が美濃加茂商工会館で行われ、高山YEGからは牛丸会長をはじめ5名で参加してきました。

記念式典ではお決まりのセレモニーに続き、「沿革史」がスライドを使って紹介されました。10年のあゆみがしっかりと記録されていたことと、10名の歴代会長が紹介され、ほとんどの方がOBになられているにもかかわらず、全員が出席されたことに感銘を受けました。

記念講演会では、みなさんもお存じの、「カレーハウスCoCo壱番屋」の店舗拡大を続ける株式会社壱番屋の創業者で、現在代表取締役会長の宗次徳二（むねつぐとくじ）氏が、「行動改革の時」～未来（あした）への挑戦～ というテーマで講演されました。血縁に恵まれない幼少体験から人を頼らなくなり、妻（現社長）の家事も頼りにしていない様子でした。「早起き」と「掃除」を大切にし、以前は朝4時10分に起き、4時20分には会社に出発していたそうです。店舗の「近隣清掃」に取り組み、「社員教育のすばらしさと実行している人達のすばらしさに感心した」などのハガキ（「ハガキはファンレター」と言っていました）が数多く寄せられているようです。決して値下げ競争に走らず、気配りを大切に経営されていることがよく伝わってきました。「やり続けるとみんなが認める」という言葉が印象に残りました。

記念パーティーは会場を「日本ライン石庭」に移しました。「創立10周年記念イベント」の紹介では、昨年8月に歌手の荻野目洋子を迎えて行った「おん祭MINOKAMO2001」のビデオがプロジェクターに映し出され、実行委員長がその時の様子を熱く解説してくれましたが、いまだその感動が冷めやらないのか、目頭を赤くしていました。その光景を見ながら私はふと、楽しそうにお酒を飲んでいる村尾さんの横顔をのぞき込んでいました。

### 次年度会長承認にあたり

#### 専務理事 谷口欣也

1月25日開催の臨時総会では、会員の皆様方から次年度会長のご承認をいただき誠にありがとうございました。会員数が130名を超え、有能な方がたくさんお見えになるこの会で、私のような者が会長職をお受けすることは誠に僭越であると思っております。

しかしながら、2年前に「この後会長を受けなければならないかもしれない」という状況で専務理事をお受けしてからは、自分なりにこの会のあるべき姿を常に考えて来ました。県連（岐阜県商工会議所青年部連合会）幹事として出向したこの2年間は、県連幹事会に出席すると共に、各単会のいろいろな事業にも参加することができました。県内の他の5単会およびその多くの会員の方々と交流を深めることで、それぞれの単会の組織や会運営などについても知ることができました。

またこの2年間、すべての全国大会、全国会長研修会およびブロック大会と、いくつかの単会の周年事業に参加し、それらの大会運営を見て来たことは、今年9月に私共高山YEGが主管し、高山の地で開催する東海ブロック大会を運営する上で役立つものと思います。

僅かなものかもしれませんが、これらの蓄積をもとに、持ち得る限りの力を出し切って会の運営に邁進したいと思います。

最後になりましたが、高山YEG発展のために、皆様方のお力をお借りいたしますことをお願い申し上げます。

## 新入会員あいさつ

日本旅行高山支店 河口典仁

私は岐阜市出身で高山にきて今年で3年目になります。何もわからない中、この地域の方々にお世話になり、飛騨の魅力・人の魅力をもっと知りたいと思いました。また、さまざまな業種の方、経営者の方と交流することで見聞が広がると考えました。更に将来、経営幹部を目指しており、しっかり勉強させていただきます。

スポーツはバレーボールをやっていましたし、サッカーも熱烈に応援してましたがさまざまなことに挑戦したいと思いますので、お気軽にお声をお掛けください。

松井総合経営事務所 松井寛昌

はじめまして、松井総合経営事務所 税理士の松井寛昌と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

高山へ戻ってから今年で5年になります。戻ってからは会社の仕事や仕組みに慣れるためにあまり友人、知人との付き合いや公の場での活動をせず会社内の付き合いや町内での行事への参加だけに留まっていた。今回、森下さんにお誘いを頂き、年齢的にそろそろ良いのではと思い入会させていただくことになりました。

これからこの高山で商売をしていくためには、青年部会に所属しておられる諸先輩方のお力や知恵を借りていかなくはやっていかれないと考えております。世間が大変狭い私ですが、以後どうぞよろしくお願いいたします。

旅館清龍 村井繁喜

このほど、高山商工会議所青年部会に入会させていただくことになりました、村井と申します。

私の商売は「旅館」でして、花川町で「旅館清龍（せいりゅう）」を父と経営しております。小さい旅館でするので知らない方も多いかと思いますが、よろしくお願いいたします。

自分も35歳になり、自分の業界ばかりではなく、異業種の方々から刺激を頂きたく入会いたしました。お酒は好きですので、飲む機会がありましたら、誘ってください。皆様、仲良くしてくださいね。

遠藤弘典税理士事務所 遠藤隆浩

市内西之一色町の遠藤弘典税理士事務所にて税理士として勤務しています遠藤隆浩と申します。実家の高山には3年ほど前に帰って参りました。

入会の動機は様々な方々と交流を通じて自己を研鑽したいということです。現在のように物事が大きく変化しつつあり、また非常に厳しいとされる経済情勢の中において、分析力、判断力等、自分の能力を出来る限り高める事、及びそれを他者に対してよりよく表現することの必要性を日々実感しています。

性格的には楽な性格だと思っておりますのでよろしく願います。

## お誕生おめでとう



高原分科会の田中武則君にお子様が生誕しました。

おめでとうございます。

(平成13年11月15日生まれ)

- ・体重3300g
  - ・名前は伸之介(しんのすけ)です
- よろしくお祝い致します。

編集者 西村 直樹

## 情報ください

会員の方の御結婚、お子さんの誕生などの情報がありましたらNEW AGEに掲載したいと思っておりますので広報までご連絡ください。

連絡先 FAX 0577-33-0061

e-mail kakimoto@chive.ocn.ne.jp 柿本 公秀

## 高山商工会議所青年部会

〒506-8678 高山市天満町5-1

高山商工会議所内

☎0577-32-0380